

書類について

書類の必要な方は
受付まで早めにご連絡ください。

退院について

退院は午前11時頃まで
にお願いします。
会計が済まれましたら、
お部屋の鍵と体温計を
詰所にご返却ください。
母子手帳等をお渡しいた
します。



退院は 月 日 () です。

5日目(/) 4日目(/)		3日目(/)	
☐ 検尿、体重測定 ☐ 退院診察 (時間はお知らせします)			
☐ シャワー浴 ☐ 授乳・赤ちゃんの世話以外は、ゆっくり身体を休めましょう！ *面会についての詳しい内容は、スタッフにお尋ねください。 *面会時間は14:00～20:00です。			
☐ 血圧・体温・脈拍の測定		☐ 血圧・体温・脈拍の測定 ☐ おっぱいのケア	
☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴 ☐ K2シロップを飲みます ☐ 先天代謝異常ライソゾームの検査		☐ 退院指導 ☐ 沐浴指導(午前中) ☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴 ☐ 退院診察 ☐ 聴力検査	
☐ 個人差はありますが、3～4日目におっぱいが張ってきます。 いつでも遠慮なくスタッフに相談してください。			
☐ おへそは自然に乾燥してとれます。 とれた後、ジクジクしている間は 消毒をしてください。		☐ 生理的体重減少 飲む量より便やおしっこで出る量が多いため、生まれた時の約10%くらいの 体重減少があることがあります。 ☐ 生理的黄疸 3～4日目頃、皮膚や目が黄色になります。 黄疸が強い場合は光線療法が必要になります。	

様ご出産おめでとうございます

入院中のスケジュールです。体調によって変更になる場合もあります。

入院中のスケジュール
(経膈分娩)

2日目(/)	1日目(/)	分娩当日(/)	日
☐ 貧血の検査	☐ 内服薬 ☐ 痛みの強いときは、 遠慮なくお知らせ ください。痛み止めを お渡します。		検査 診察
	*抗生剤・・・感染予防です。 *子宮収縮剤・・・ 子宮のもどりをよくします。		薬
☐ シャワー浴 ☐ 授乳・赤ちゃんの世話以外は、ゆっくり身体を 休めましょう！ *面会についての詳しい内容は、 スタッフにお尋ねください。 *面会時間は14:00～20:00です。		☐ LDRで2時間様子を見 た後、お部屋に移動し ます。 ☐ 最初の歩行・トイレは、 スタッフが付き添いま す。	安静 清潔 排泄
普段どおりでOKです。食べすぎないようにしましょう。			食事
☐ 血圧・体温・脈拍の測定 ☐ おっぱいのケア	☐ 血圧・体温・脈拍の測定 ☐ 子宮底・悪露のチェック ☐ おっぱいのケア	☐ 血圧・体温・脈拍の測定 ☐ 子宮底・悪露のチェック ☐ 初回歩行の援助 ☐ 授乳の介助	ケア 計画
☐ 今日から母児同室です。 赤ちゃんの欲しいときにおっぱいをあげましょう。 同室指導のあとに赤ちゃんをお連れします。 体調のすぐれないときは赤ちゃんをお預かりします。		☐ 生まれてできるだけ 早めに、おっぱいを 吸わせます。	授乳
☐ 母児同室指導			指導 保健
☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴	☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴 ☐ K2シロップを飲みます。 (ビタミンK欠乏性出血予防の為)	☐ 体重・身長・頭囲の測定 ☐ 心拍数・呼吸数・体温の測定 ☐ 身体を拭きます ☐ 点眼	赤ちゃんの 予定
☐ 後陣痛・・・子宮が元に戻ろうと収縮する為の痛みです。おっぱいを吸われると更に 痛くなることがありますが、ホルモンの影響です。心配ありません。 (痛みの強い時は、我慢せず痛み止めを使ってください) ☐ 頻回授乳のすすめ・・・おっぱいは、最初少ししか出ませんが、赤ちゃんが吸う ことで刺激になり少しずつ作られるようになります。			ママの変化
☐ 生まれた直後は羊水を飲みこんでいて、吐きやすくなっています。 吐き気のある時は、げっぷをさせる要領で抱っこをしてあげてください。 または、顔を横にむけ背中をさすってみましょう。			赤ちゃんの 変化



書類について

書類の必要な方は
受付まで早めに
ご連絡ください。

退院について

退院は午前11時頃ま
でお願いします。
会計が済まされた
ら、お部屋の鍵と体
温計を詰所にご返却
ください。母子手帳
等をお渡しいたしま
す。

退院は 月 日 () です。

術後6日目 (/)	術後5日目 (/)	術後4日目 (/)	術後3日目 (/)	術後2日目 (/)
	☐ 採血・検尿・ 体重測定 ☐ 退院診察			
			☐ 点滴があります。 (術後3日目まで)	☐ 点滴があります。
☐ 手術後は、体力回復促進と感染予防が大切です。 十分な睡眠と食事、身体の清潔に心がけましょう。 ☐ 創部は、消毒よりシャワーで洗い流す方が、清潔となります。 ☐ シャワー浴			 ☐ 背中中のチューブを 抜きます。 ☐ スタッフが、傷の テープを取ります。 ☐ 体調がよければ、 シャワー浴をしま しょう。	
☐ 特に制限がなければ、通常どおりです。 食べすぎないようにしましょう。 				
☐ 血圧・体温・ 脈拍の測定 ☐ おっぱいの チェック	☐ 血圧・体温・ 脈拍の測定 ☐ おっぱいの チェック	☐ 血圧・体温・ 脈拍の測定 ☐ おっぱいの チェック	☐ 血圧・体温・ 脈拍の測定 ☐ 子宮底・悪露の チェック ☐ おっぱいの チェック	☐ 血圧・体温・ 脈拍の測定 ☐ 子宮底・悪露の チェック ☐ 創のチェック ☐ おっぱいの チェック
☐ 退院指導 ☐ 同室指導の後に赤ちゃんをお連れします。 体調のすぐれないときは、おっしゃってください。			☐ 沐浴指導 ☐ 状態に合わせて、 授乳しましょう。	☐ 母乳同室 指導 授乳・ 指導
☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・ 体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴	☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・ 体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴 ☐ 先天代謝異常ライ ソゾームの検査 ☐ K2シロップを飲みます	☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・ 体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴	☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・ 体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴 ☐ 聴力検査	☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・ 体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴
☐ 個人差はありますが、3～4日目におっぱいが張って きます。心配なことは、遠慮なく相談してください。 ☐ 体調がよろしければ母乳同室になります。おっぱいを すぐに吸わせられ、赤ちゃんのリズムもつかめ、退院後 の生活にスムーズに移れます。			☐ 頭痛…腰椎麻酔の影響で頭痛が 起こることがあります。 *頭痛が出現したら、なるべく身体 を水平にして休み、水分を多くとる ようにしましょう。	
☐ おへそは自然に 乾燥してとれます。 とれた後、ジクジク している間は消毒 をしてください。		☐ 生理的黄疸 3～4日目頃、皮膚や目 が黄色になります。黄疸 が強い場合は光線療法 が必要になります。		☐ 生理的体重減少 飲む量より便やおしっこで出 る量が多いため、生まれた時 の10%くらいの体重減少が あることがあります。

帝王切開をうけられる

様へ

入院中のスケジュールです。体調によって変更になる場合もあります。

術後1日目 (/)	手術当日(/)		手術前日 (/)	(/)	日
	手術後	手術前			
☐ 採血	☐ 採血 (帰室1時間後)	☐ モニターで胎児心拍数 と子宮収縮のチェック		☐ モニターで胎児 心拍数と子宮 収縮のチェック	検 診 査
☐ 点滴があります。 ☐ 子宮収縮薬(食 事開始より)が 始まります。 (7日間)	☐ 術後、痛みの強い ときは痛み止めを 使います。遠慮な くお知らせくだ さい。	☐ 8:30に入院 ☐ 点滴をはじめ ます。 (翌日まで続き ます。)	☐ ガスを吸収す る薬がありま す。指示通り に内服しま しょう。		薬
☐ 麻酔後の頭痛予防の 為、手術後約12時間は ベッド上で安静です。 ☐ 尿管を抜きます。 ☐ 歩き始めます。 ☐ 洗面や身体を拭くの は、スタッフがお手伝 いします。	☐ 手術後、尿管を入 れて病室に戻 ります。	☐ 時計・指輪・ネック レス・ヘアピン・ピア ス・コンタクトをは ずしましょう。 化粧・マニキュア はしないようにし ましょう。	☐ 特に制限は ありません。	☐ 特に制限は ありません。	安 静 清 潔 排 泄
☐ 昼食より 食事開始	☐ 絶飲食	☐ 絶食 10:00まで 水・お茶のみ 飲めます。	☐ 21時を過ぎた ら、食べ物を食 べないように しましょう。		食 事
☐ 血圧・体温・脈拍の 測定 ☐ 子宮底・悪露の チェック ☐ 創のチェック ☐ おっぱいの チェック	☐ 血圧・体温・脈拍の測定 ☐ 帰室後、看護師は頻 回に訪室しますが、 苦痛や気分不良があ る時は、すぐにナース コールを押してく ださい。 ☐ 飲水に関しては医師 の指示のもと、少し ずつとれます。 ☐ 血栓予防のフットボ ンプを行います。	☐ 血圧・体温・ 脈拍の測定 ☐ 胎児の心拍数 の測定 ☐ 貴重品は家族 の方に預けて ください。 ☐ プロベトを 塗って血栓予防 のストッキング をはきます。	☐ ※入院中の スケジュール については、 助産師外来で ご説明いたし ます。	☐ 書類の提出 はすみまし たか？ ☐ 荷物の準備 はできまし たか？	処 置 ケ ア 計 画
☐ 状態に合わせて、 授乳しましょう。	☐ ママの状態に 合わせて、授乳を はじめます。				授 乳
☐ 体重測定 ☐ 心拍数・呼吸数・ 体温の測定 ☐ 黄疸のチェック ☐ 沐浴 ☐ K2シロップを飲みます。 (ビタミンK欠乏性出血予防の為)	☐ 体重・身長・頭囲・ の測定 ☐ 心拍数・呼吸数・ 体温の測定 ☐ 点眼				赤 ち ゃ ん の 予 定
☐ 後陣痛…子宮が元に戻ろうと収縮する為の痛みです。 おっぱいを吸われると更に痛くなることがありま すが、ホルモンの影響です。心配ありません。 (痛みの強い時は、我慢せずお知らせください)					マ マ の 変 化
☐ おっぱいは、最初少ししか出ませんが、赤ちゃんが吸うことで 刺激になり少しずつ作られるようになります。					赤 ち ゃ ん の 変 化
☐ 生まれた直後は羊水を飲みこんでいて、 吐きやすくなっています。吐き気のある 時は、げっぷをさせる要領で抱っこをし てあげてください。					

入院中のスケジュール
(帝王切開)

